

シラバス

教 科	公 民	科 目	公 共	単位数	2 単 位	対 象	1 年 普通・特進
-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----------

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
使用教科書・副教材等	「高等学校 新公共」（第一学習社） 「新公共ノート」（第一学習社）

2 学習計画及び評価方法等

学期	月	大項目	中項目	単元名	小単元名と考査の位置づけ	評価の観点			時 数	考 査 範 囲
						知	思	態		
1	4	第1編 公共の扉	第1章 公共的な空間をつくる私たち		オリエンテーション				1	1学期中間考査（1時間）
					1.社会に生きる私たち	◎	○	○	1	
					未来へ 「おとな」になるとは、 どうのことだろうか	◎ 考 査	○	○	1	
					2.個人の尊重と自主・自立				1	
					3.多様性と共通性					
					4.伝統文化とのかかわり				1	
	5.自立した主体をめざして									
	5	第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方		1. 人間と社会の在り方について の見方・考え方				1		
				●実社会の例から考える ～環境保護				1		
				●実社会の例から考える ～生命倫理						
				第3章 公共的な空間における基本的原理	1.人間の尊厳と平等、個人の尊重				1	
					2.民主主義と法の支配				1	
					3.自由・権利と責任・義務				1	
					4.日本国憲法に生きる基本原理				1	
6				第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	第1章 法的な主体となる私たち	法や規範の意義と役割	1.私たちと法	◎	○	○
	2.法と基本的人権	◎ 考 査	○				○	1		
	3.自由に生きる権利と法・規範							1		
	4.平等に生きる権利と法・規範							1		
	5.安全で豊かに生きる権利と法・規範							1		
	6.法をよりよいものにするための権利									

2	7			契約と消費者の権利・責任	1.さまざまな契約と法（よりよい契約を結ぶために） 2.消費者の権利と責任		○	○	3	2学期中間考査（1時間）						
				司法参加の意義	1.裁判所と司法 2.国民の司法参加（司法にかかわる）						○	○	3			
				第2章 政治的な主体となる私たち	政治参加と公正な世論形成						1.私たちと選挙	◎ 考査	○	○	1	
											2.選挙の現状と課題					1
											3.世論の形成と政治参加（選挙に行こう）					2
											4.国会と立法					1
											5.内閣と行政					1
	6.地方自治と住民福祉（災害と向き合う～災害と情報）	1														
	国際社会と国家主権	1. 国家と国際法	○		1											
		2.国境と領土問題				1										
		3.国際連合の役割と課題				1										
日本の安全保障と防衛	1.平和主義と安全保障	○		1												
	2.日本の安全保障体制の変容				1											
	3.核兵器の廃絶と国際平和				1											
国際社会の変化と日本の役割	1.今日の国際社会	○		1												
	2.人権・民族問題と地域紛争				2											
	3.国際社会における日本の役割															
	未来へ～国際平和のために日本は何ができるのだろうか															
11	10			第3章 経済的な主体となる私たち	雇用と労働問題	1.私たちと経済	◎ 考査	○	○	1	2学期期末考査（1時間）					
						2.労働者と権利（労働トラブルにまきこまれないために）						1				
						3.労働環境と課題										
						未来へ～安心して働くためにはどのような環境が必要だろうか										
					社会の変化と職業観	1.日本経済のこれまでとこれから						○	○	1		
						2.技術革新の進展									1	
						未来へ～ICTの発展は職業にどのような影響を与えるのだろうか									1	
	3.現代の企業															
	4.中小企業の現状と役割	1														
	5.日本の農林水産業															
	スキル～自分の職業を考えよう															

	12			市場経済の機能と限界	1.市場経済と経済運営				1			
					2.市場のしくみ				1			
					3.経済発展と環境保全				1			
					4.国民所得と私たちの生活				1			
					5.経済成長と国民の福祉				1			
				金融のはたらき	1.金融の意義と役割				○		○	1
	2.金融のいま（金融との向き合い方）											
	財政の役割と社会保障			1.財政のしくみと租税	◎ 考 査				○		○	1
				2.日本の財政の課題								
				3.社会保障と国民福祉								1
				4.これからの社会保障								2
				未来へ～持続可能な社会保障制度を維持するにはどうすべきだろうか								
3	1			経済のグローバル化	1.国際分業と貿易				1			
					2.国際収支と国際経済体制							
					3.外国為替相場の動き				1			
					4.グローバル化する経済							
					5.地域的経済統合				1			
	未来へ～日本のこれからの貿易政策はどうあるべきか			1								
	2			6.国際社会における貧困や格差	1							
				7.地球環境問題	1							
				8.資源・エネルギー問題	1							
				9.国際社会のこれから	1							
未来へ～国際社会における貧困や格差に日本はどう向き合うべきか												
3	第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち				1.排出量取引を考える～地球環境問題				○			
					2.ベストミックスを考える～資源・エネルギー問題				○			
					3.ゲノム編集を考える～生命倫理							
					4.インターネットによる投票を考える～情報							
					5.フェアトレードを考える～国際社会の課題							
								3				

学習改善（指導）に生かす評価（●）は毎時間行うものであり、よってここでは表記しない。（学習指導案には記載する）
 評定に用いる（記録に残す）評価＝○、そのうち、ペーパーテストで見取る評価＝◎として記載する。